

主要プログラム (2/2)

04

大学におけるアントレプレナーシップ・起業家教育 (大学生)

- 自ら課題を見つけ、解決策を提案する力を養い未来を切り拓く
- 豊富な事例やゲスト講師との出会いを通じて起業の楽しさと可能性を体感

05

中高生向けアントレプレナーシップ教育 (中高生)

- 地域課題解決に挑むビジネスプランを通じた未来を創る若い力を育成
- 若い世代が地域とつながるアントレプレナーシップ教育

06

関係機関との連携 (海外)

- Yamagata Yori-I Project (山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業)
- 山形県XRビジネス創出事業、ヤマガタリアルメタバース研究所

07

ウズベキスタン向け教育プログラム (海外)

- ウズベキスタンにおける中小零細企業の成長を支援
- 起業を通じた雇用創出、質の高い経営者の輩出を目指す

新事業創出イノベーションプログラム

新事業の企画・立ち上げ、新たな仕組みの構築等を担う「イノベーター人材」を育成。

- 課題を『自分事』として捉え、その解決のために自分にできることを考えて、自ら挑戦するイノベーションマインドの形成、向上を最重視。
- リアルな地域課題に触れ、リアルなビジネスアイデアを創出する「フィールドワーク」を実施。
- 課題を解決するための「ビジネスプラン」を、社会人と学生混合で、かつ多様な業種や役職、年代の方々で編成されるチームにより作成。

■自ら事業化を体現するため
に必要な起業家精神の醸成

マインドセット
Mindset

スキルセット
Skillset

■チーム活動で事業化プラン
を作成し、フィールドで実践

プラクティス
Practice

コミュニケーション
Communication

■ビジネスに必要な基本的な
知識・ノウハウの習得

■コミュニケーション能力を
実践的に鍛える

成果 Outcome

■フィールドへの実証・事業化

- 社会人・学生を対象、2024年度は57名が受講
- 5月～12月まで隔週土曜日開講、全16回程度
- 全講義をハイブリッドまたはオンラインで開催(山形県外からも参加可能)

新事業創出イノベーションプログラム

主なカリキュラム

ビジネススプリングボード

- ・実現したい未来を描く、課題に向き合い根本を深掘る
- ・解決方法を設計／検証し、価値を確立する
- ・事業を構築する



フィールドワーク

- ・解決すべき課題を抱えた地域の調査、当事者へのインタビュー
- ・課題の本質や現場のニーズの把握
- ・チームでアイデア検討、メンタリング・ビジネスアイデア発表



起業家による講義、パネルディスカッション

- ・世界的なクリエーターによるコミュニケーション設計術
- ・顧客に価値を届けるまでの道筋
- ・スタートアップ、地域の起業家によるパネルディスカッション



新事業創出に向けた専門スキル

- ・グローバル戦略、グローバルコミュニケーション
- ・マーケティング最前線、価値を高める知的財産活用術
- ・ベンチャーファイナンス、収支計画事業



リーンマネジメント推進リーダー育成コース

既存事業の事業改善、収益改善を担う自律型リーダーを育成。

- マインドセット、マネジメントの基礎、生産性向上に関するスキルを系統的／実践的に学ぶ。
- 講義で学んだVSM（ものと情報の流れ図）、動線図等を活用した現場実習で改善手法を実践。
- 新たな仕事の進め方を創造できる、広い視野と行動力を持った人材育成を目指す。

- ・現状認識と目標設定
(ありたい姿)の必要性
- ・幅広い/正しいものの見方
- ・モチベーションを高める思考法



- ・現場実習
- ・実習での成果発表

成果:修了生による所属企業での事業改善の実践

- 主に企業に所属する社会人を対象
- 6月末～10月末まで全18回程度の講義実施
- 2024年度は35名が修了



開講式



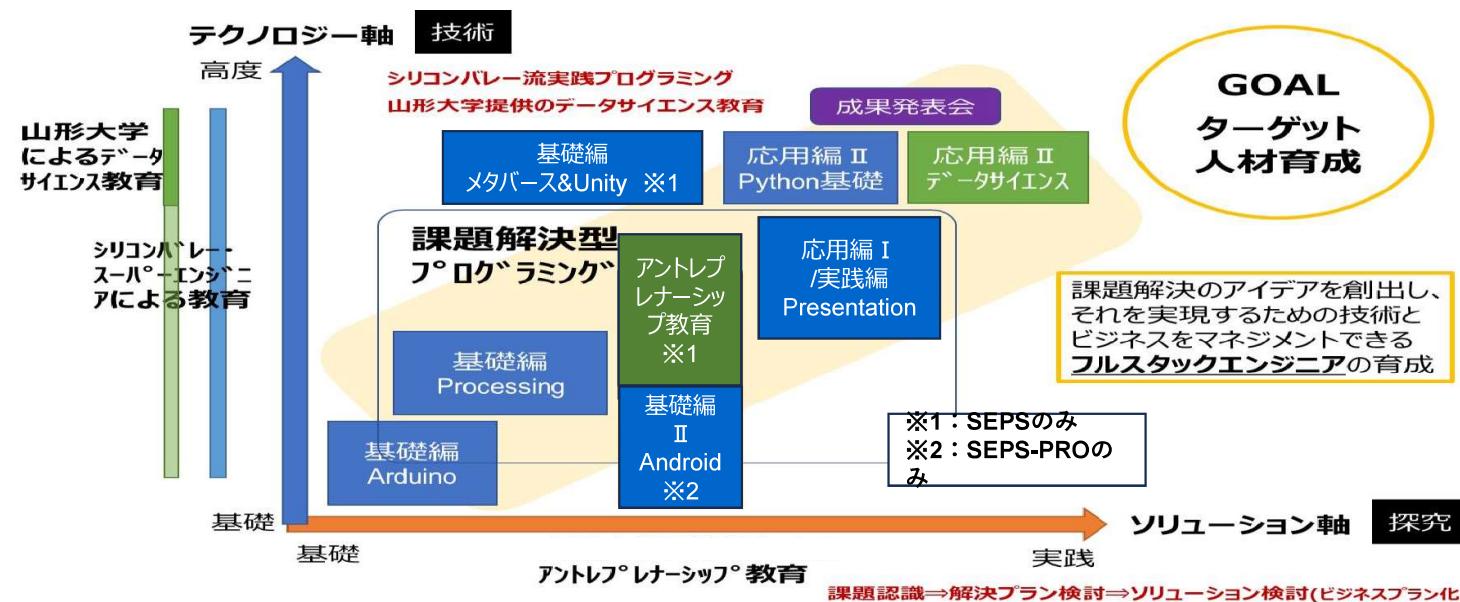
グループワーク



現場実習

IT人材育成プログラム (SEPS / SEPS-PRO)

- アントレプレナーシップとDXスキルを有するITイノベーション人材を育成。
- シリコンバレーで活躍する日本人のスーパーエンジニアと山形大学の教員からの直接指導。
 - スーパーエンジニアおよび山形大学作成のコンテンツを有効活用し自主学習+演習にて学ぶ。
 - 最先端の開発現場での開発手法や設計マインドなどを学べる機会を提供。



- SEPS:高校生、SEPS-PRO:社会人が対象
- 講義時間合計は20時間程度
(オンラインまたはオンデマンド)
- 2020年以降、累計800名以上が受講



大学におけるアントレプレナーシップ・起業家教育

- アントレプレナーシップ、つまり「不確実性の中で、今持っている資源を超越して新しい価値を創造し、リスクをとってビジョンを実現する」マインドの醸成を行う。
- さらに、このマインドを起業を通じて発揮する期待があり、起業や新規事業の検討に必要な要素を学ぶコンテンツも提供する。

アントレプレナーシップ



これまでの実績:

- 山形大学の基盤共通科目として2単位の授業を実施
- 工学部の夏季集中講義として2単位の授業を実施
- 他大学への展開

主な授業内容

アントレプレナーシップの醸成

- アントレプレナーシップとは
- アントレプレナーシップの理解
- アントレプレナーシップの発揮
- アントレプレナーシップの実践
- イノベーションの歴史とこれから
- 地域にある企業のイノベーション
- リーダーシップ
- リスクマネジメント
- システム思考

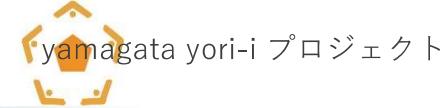
起業・新規事業の学び

- 新規事業に必要な9つの検討要素
- 顧客の定義
- 顧客インサイト
- 課題と解決策
- 解決策と提供価値
- 顧客へ価値を届ける
- 資金調達
- 財務会計の基礎
- プрезентーションスキル



講義の様子

各機関との連携プロジェクト戦略 全体図



yamagata yori-i project (山形県ソーシャルイノベーション創出モデル事業)

企業と連携した新たなビジネスの構築

- 地域課題型ビジネスモデルの構築
- ソーシャルイノベーター育成システムの構築
- 起業促進

150社（者）のボードメンバー

step3

[実践フィールド]

大きなテーマ設定に基づく
広域フィールドでの実証

1～3年でのアウトプット

10年後、20年後の山形を支える人材の育成

- 物事を生み出す面白さ
- 自分のやりたいことの実現
- 山形離れの解消

step2

[共創の拠点]

スタートアップステーション・ジョージ山形

- 自分のやりたいことを実現できる場（子ども達の自己実現の場）
- 実践的な経験を積む場

イシュー、ニーズ、
シーズ、データ…

×
ヒト、モノ、カネ、
ブランド…

県内のものづくり企業

第1弾：仮想空間内の「山形」をみんなでデザインし、自分のやりたいことを実証実験する

アート思考

メタバース

ものづくり

山形県工技術センター

山形県産業技術振興機構

山形県発明協会

step1

[学びの場] 中高生イノベーションプログラム

高校・大学でのアントレプレナー教育

「やりたいこと」を
論理的、実践的に学ぶ

ビジネスプラン
化して発表

起業へのきっかけづくり

地域おこし協力隊

地域の若者

▶ 地域課題解決型ビジネスの担い手としてプロジェクトに参加

即戦力となる人材の育成

県内全域の
創業支援体制

山形県企業振興公社

人的リソース
・各種補助金

山形県（産業労働部）

全国トップの
アントレ教育

山形大学
アントレプレナーシップ教育研究センター